

安中市 議会だより



◆発行日 平成30年4月27日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 株式会社ヒューマンサポート



九十九川沿岸の桜風景 (総合体育館付近)

平成三十年安中市議会第一回定例会は、二月二十七日から三月十九日までの二十一日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、専決処分承認や条例の制定など四十四件、平成三十年度予算関係が九件、あわせて五十三件でした。

定例会のあらまし

- ◇27日〓本会議 会期の決定、専決処分の承認一件、議案四十三件を上げ。(内一件を即決)議案を各委員会に付託。施政方針。
- ◇28日〓本会議 平成三十年度予算関係九議案を上げ。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。
- ◇2・5日〓予算審査特別委員会
- ◇7日〓総務文教常任委員会
- ◇8日〓福祉民生常任委員会
- ◇9日〓経済建設常任委員会
- ◇14・15日〓本会議 一般質問
- ◇19日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案五十二件を原案可決。閉会。

一般質問



今定例会における一般質問は、3月14日と15日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、6月8日～6月21日までの予定です。



かない ひさお 金井 久男 (日本共産党安中市議員)

介護保険制度の改定・庁舎建築について

介護保険の改定について

問 介護職場の人材不足について、市内の実態を聞いていますか。

答 定着率の低さ、新卒者の確保など深刻だと聞いています。

問 介護職の給与などが他産業と比べて低いという現状を把握しているか。

答 賃金水準が低く、定着率が低いと承知しています。

市町村総合事業について

問 市町村の裁量で、資格のない「介護従事者」で訪問サービスができるようになるのか。

答 市が決めた研修を受けたものを訪問サービスに従事させることが可能になります。

保険料について

問 保険料が十八年で、約二・一六倍に増えたが、年金から天引きされて負担感は厳しい、滞納者の処遇はどうなるのか。

答 滞納者は、未納期間に応じた償還払い、給付の差し止め、利

用負担が二〜三割に増えます。

庁舎の旧安高跡地利用について

問 庁舎建設をするには、きちんと計画変更など市民の理解を得ていくべきだが。

答 過去の検討もふくめて再度、市民の声を聴きながら方策を探ります。

問 多額の費用がかかるが、現庁舎での建て替えはできないのか。

答 現敷地は第一種住居地域なので、三千平方メートル以上の建築が不可能です。



市役所の中庁舎



たなか しんいち
田中 伸一
(新国会)

少子高齢化等による人口減少対策
旧安中高校跡地・新庁舎・道の駅
公立碓氷病院について

少子高齢化等による人口減少対策
について

問 本県及び本市の人口減少の実態は。

答 本県の人口は、平成十六年七月の二百三万五千人をピークに減少が始まり、平成三十年二月現在百九十六万五千人です。また、本市の人口も平成十八年四月合併時六万五千二百人が、平成三十年二月現在、五万九千人を割り込みました。

問 子どもを産み育てやすい支援策は。

答 妊娠、出産に向けての支援や子どもを育てやすい支援としては、各種多様な支援を実施していきます。

問 定住・移住支援策は。

答 本市の情報発信が重要と考え、移住・定住応援ナビ「あんなか日和」を市ホームページに開設しました。

問 住宅支援策は。

答 新生活生活支援として、住宅取得や住宅賃借料等に補助することや勤労者が市内に一戸建ての専用住宅を建設する場合に、建設資金の利子補給を実施します。

問 雇用施策は。

答 ハローワーク安中との連携により、求人情報の把握や市内企業に対する新規高等学校卒業予定者の採用と採用枠の拡大依頼を行なっています。

その他、四項目について質問しました。



市民生活課窓口



おがわ つよし
小川 剛
(清風クラブ)

空き家対策等
障がい者の自立支援について

空き家への緊急安全措置について

問 トタンが飛ばされ道路への散乱や放火の危険もあるがどうか。

答 所有者の権利関係等、様々な要因があり特定空き家認定への法的措置にも取り組みます。

空き家対策について

問 街づくりの視点も重要である。

中山道の街並みを散策する観光客も多く、西毛広幹道も開通する。周辺資源を生かしたりリノベーションまちづくりはどうか。

答 市内商店街で空き家・空き地を見受けれます。地域資源を活用した研究・検討を進めます。

移住定住対策について

問 市内企業に就職し寮や民間住宅に住む方が、結婚等を機に他市への転出をどう考えるか。

答 市内への定住は人口減少対策になります。転出抑制のため、HPの移住定住ナビ「あんなか日和」を情報発信していきます。

問 企業等に空き家情報や物件情報

報を提供し定住してもらう取り組みが重要であるがどうか。

答 空き家バンクの充実や企業の福利厚生担当者に働きかけ、PRパンフレット等を配置します。

障がい者の自立支援について

問 環境制御装置の概要と他県では助成制度が数件あるがどうか。

答 重度の肢体障がい者の自立促進と介護者の負担軽減として、残存機能で家庭用電化製品を操作できます。助成制度は本市はなく県と相談し検討します。



環境制御装置で自立支援



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

地域振興・生活困窮者支援・ 農業振興について

新幹線を活かしたまちづくりについて

問 安中榛名駅の位置付けは。

答 西毛地域の玄関口として、ふさわしいまちづくりを進めていきたいと考えています。

問 安中榛名駅の利用者数と新幹線定期での通勤者数は。

答 乗車人員は一日当たり平成十八年が二百四十五人、平成十八年が二百八十人と増加しています。定期利用者は一日当たり平成十八年が百四十五人です。

問 安中榛名駅から首都圏への通勤者の増加を図るために、新幹線定期代の補助をすべきでは。

答 安中榛名駅の利用者の増加や移住定住の促進に有効な施策として検討していきます。

問 長野駅始発列車を安中榛名駅に停車をJRに要望すべきでは。

答 首都圏への通勤が可能となり、利用者が増える可能性は認識しており、JRに要望します。



安中榛名駅新幹線ホーム

問 安中榛名駅前のコミュニティプラザ跡地の有効活用は。

答 物販を含む施設として利用してもらうことが理想と考えます。

問 安価で入居できるマンションや商業施設など誘致し、駅を中心とした周辺整備が必要では。

答 安中榛名駅前の利便性を活かして人口増加が期待できる大変有効な土地利用であると考えます。その他、困窮者の住まいの安全対策、耕作放棄地の活用と有害鳥獣被害について質問しました。



むしや ようこ
武 者 葉 子
(公明党)

命を守り支え合うまちづくり・ 子育て支援について

心肺蘇生法について

問 突然の心肺停止から救える命を救うためには、心肺蘇生・AEDの知識と技能を体系的に普及する必要があるが、市の取り組みは。

答 平成二十六年より、職員研修として実施しています。

問 小中学校での講習会の開催は。

答 年一回が十四校、二回が三校、児童生徒が参加している小中学校も四校で実施しています。

問 地域の一般市民も利用する、小中学校のAEDの設置場所はどこか。

答 職員室に設置が十二校、職員室前の廊下に設置が三校、保健室に設置が二校です。

問 夜間や休日等に市民が利用できるようAEDを校舎外に設置し、二十四時間利用可能にしている自治体もあるが。

答 現在のところ、これまで通り屋内で設置していきたいと考え

ます。

認知症対策について

問 伊勢崎市では、「認知症サポート」のいる店の登録事業を実施し、登録ステッカーを掲示し地域支援を行っているが、市の取り組みは。

答 平成二十年度から、延べ八十八回開催し、二千六百四人が養成講座を受講しています。公募、徘徊高齢者SOSネットワーク登録企業など、二十団体からの要請で実施しています。



AED設置風景



遠足マラソンを活用した振興策・人口減少対策・市民の顕彰・スポーツ大会について

市民を顕彰する点について

問 市民が県や関東、全国等で受賞した場合、市はオール安中で今以上にさまざまな方法で顕彰すべきと考える。今年度の県教育賞最優秀受賞者、県文学賞受賞者、シチズンオブザイヤー受賞者等多数おられるが、顕彰についての考えは。

答 受賞者が市長へ受賞報告や対談等の様子を、広報や市のホームページへ掲載するなど市民に広く目に触れる機会を増やし、顕彰していきます。

問 昨年度、安中総合学園高校ダンス部が優勝し、日本一に。頑張った結果を出したこと、日本一になったことの評価を市や関係者はすべきと考える。市長が同校へ伺い感謝状を授与し、広報へ掲載したが、庁舎へ垂れ幕や新聞掲載など、もっと大きくたたえることもできたのでは。

答 広報への掲載以外の方法も今

後検討します。

問 市教育委員会発行の「安中ふるさと人物辞典」には百七十人もの人紹介されている。それらのプロフィール等の常設展示を希望するが。

答 ふるさと学習館で行っている著名人のパネル展示を今後増やしていけるよう検討します。

その他、遠足マラソンを活用した振興策について、人口減少対策について、スポーツ大会事前告知について、を質問しました。



市長表彰の様子



遠丸団地・みのりが丘の環境整備について

遠丸県営住宅について

問 県営住宅も再整備したが、空き地利用等の県の考えはどうか。

答 平成二十五・二十六年に県から空き地買取り希望の照会があり、市は取得後の計画もない事から「買取り希望なし」と回答しました。

問 現在、空き地の一体的な利用のために買取る考えはどうか。

答 現時点において利用計画なども決まっていないので、すぐに購入する事は難しいと考えます。

空き地の活用について

問 若い人たちにも住んでいただけるように分譲する事や、中学校や久芳グラウンドの駐車場の利用等ならば、すぐにでも始められる。市の活用用の考えは。

答 現在二十四棟七十九戸の入居者があり、将来構想などを考える中で市民の意見も伺います。

通学路の防犯灯について

問 遠丸団地整備で、堤防沿いの

道路は建物を除去し暗くなり、中学生の通学路の堤防の道も真っ暗で防犯灯が必要と考えるが。


答 空き地の区画に隣接する道路であり、団地の防犯灯としての設置は難しいと考えます。

問 教育委員会とも相談して市の責任で対応すべきではないか。

答 市は電気料の負担をしていますが、その他の市の対応として実態を把握し総合的に判断します。**その他、みのりが丘の環境整備について質問しました。**



遠丸団地の空き地



おぎ 次雄
もたい 壘
(新国会)

安中市公共施設等総合管理計画・総合計画について

安中市の公共施設等管理計画・総合計画について

問 公共施設の現状は。

答 大半の施設が昭和四十五年から平成十七年に整備され、同規模で維持・管理に要する費用は、四十年で千七百億円と見込まれ更新に充てられる財源は五百億円、年三十億円の財源不足となります。今後更新費用の試算によれば七割の施設の更新費用が捻出できなくなると見込まれます。

問 今後なすべき対応は。

答 個別施設ごとに優先順位の考へて平成三十二年を目途に個別施設計画の策定をするよう検討を進めていきます。

問 市民に対する周知・説明責任は。

答 平成六十八年度までに保有量の三〇%の削減を目標としています。実施する場合あらゆる広報を活用し周知を図り利用者や



野球場(西毛運動公園)

市民の理解を得るため十分な協議を行い説明責任を果たします。


安中市総合計画について

問 総合計画の予算規模は。

答 実施計画の主要事業で三年間で百二十億円を見込んでいます。

問 総合計画の重点分野は。

答 課題解決に取り組むため五つの重点目標を設定しました。三十四年に達成すべき目標は人口五万五千人を維持することです。その他、総合計画で目指す将来像について質問しました。



たかはし よしのぶ
高橋 由信
(朋の会)

群馬クレイ射撃場に併設予定の「大口径ライフル射撃施設整備基本設計」に対する市の考え及び対応について

問 昨年の十二月に、地元説明会で基本設計の提示があつたが、市の考えは。

答 市は、射撃音の半減と鉛弾の除去と回収が、容易に出来る構造にすること等、県に要望してきました。概ね地元の要望を踏まえた計画になっていますが、十cm程度の土壌の掘削に対しては、根拠の証明が不十分であると考へているので県に要望しました。

問 地元住民の要望や、意見が、十分反映されていないという声があるが市の対応については。

答 地域住民の要望により、防音壁を、六・八mから八mに嵩上げする等の対策が、盛り込まれました。今後においても、要望の強い、現地での説明等、一つでも多く聞き入れられるように、県に対し要望していきます。

問 県は、計画の中で鉛の除去は、二千mで十cm程度を、掘削し土

砂とともに、場外へ搬出すると言っているが、昭和四十七年の開設以来、鉛の除去は、一回だけであり水質検査も一カ所のみである。県の鉛に対する考えが希薄であり、県の出したデータだけでは信用できない。これを解決するには、第三者機関による調査が必要であると思うが市の考えは。

答 今後住民、市民の安心安全が保てる様、県に対し第三者機関による調査を求めていきます。



群馬県大口径ライフル射撃施設等整備基本設計イメージ図



お 太 田 進 一
(朋の会)

知的障害児者に対する 福祉、生活支援対策について

就学前に地域の学校入学か、特別支援学校入学の判断について

問 相談等出来る行政窓口は。

答 就学に関する相談は、教育委員会学校教育課が受け付けています。また、福祉的な支援が必要な場合は、福祉課や支所住民福祉課が相談を受け付けています。

問 親権者の要望は。

答 乳幼児期からの医療機関の受診の様子、行政機関への相談の内容、就学時健康診断の結果などを踏まえて、学校教育課が事務局となり「教育支援委員会」を開催しており、児童の障害の状態、本人や保護者の考え、学校の状態などをもとに、就学についての総合的な判断をします。教育委員会では、この判断をもとに最終的に就学先を決定しますが、本人や保護者の意見を十分に尊重し、柔軟に対応するよう努めています。

問 特別支援学校や特別支援学級に就学、在籍する児童生徒への補助金は。

答 教育の機会均等の趣旨や保護者の経済的負担の軽減を踏まえ「特別支援教育就学奨励費」が支給されています。また特別支援学校に在籍している児童生徒の保護者に対し「特別支援学校児童生徒就学奨励費」として一月あたり三千円を年度末に一括支給しています。



特別支援学級



さ と う た か お
佐 藤 貴 雄
(民声クラブ)

安中榛名駅周辺整備・ 教育支援について

安中榛名駅周辺整備について

問 安中榛名駅の開業効果予測は。

答 市内事業者の販路拡大や観光入込客数による経済効果、駅利用の転入者増による税収増です。

問 現状では駅と駅周辺の利活用は不十分。市民の利便性向上を図る取り組みはどうか。

答 魅力あるまちづくりの一環として検討していきます。

問 駅周辺でのテレワークセンターや高齢者福祉施設、大学の誘致など具体的な取り組みは。

答 新幹線駅至近の地域特性を活かした利用促進に努めます。

問 教育支援について

答 以前質問した就学援助制度の広報や、質と量の改善はどうか。

答 市ホームページに制度概要を掲載し、案内もわかりやすくしました。支給額も一部増額し、入学前支給も準備しています。

問 学童クラブ利用料減免制度は。

答 市民税非課税世帯は二分の一

減額、生活保護世帯と市民税非課税で一人親世帯は免除です。

問 就学援助と学童の減免を同じタイミングで案内することは。

答 制度の周知を徹底し、担当課の連携を強化します。

問 公立中学校の制服を適正価格に改善することはできないか。


答 学校は販売業者と価格交渉をしていますが。

問 制服価格をHPで公開し、保護者が準備しやすくすべきでは。

答 慎重な判断が必要です。



安中榛名駅



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

**行政改革・
低所得世帯支援について**

職員資質向上について

問 □ケーションサービスや、公立碓氷病院の事務局に民間経験者を採用してはどうか。

答 「群馬あんなか□ケーションサービス」は将来的にはDMOなど外部団体に移行を考慮しており、経験者の手腕等は観光行政に大変重要だと考えます。また、病院経営では外部からの人材登用によって経営改善に成功している公立病院もあり今後検討していきます。

問 管理職への昇任試験や外部アセスメントを導入してはどうか。

答 予算の関係もあり今後検討が必要ですが、女性の管理職をもっと増やすべきでは。

答 平成三十一年度までに、係長以上の女性割合を三〇％に目標設定をしています。

問 人事評価制度の結果は給料や昇格、異動に反映されるようだが



人事評価制度の資料

が安中市の現状は。

答 給与等への反映は行っておりませんでしたが、今後は反映していきたいと考えています。

臨時福祉給付金について

問 受給資格があるのに受給しなかった人の割合は。

答 千二百人で割合は一・四五％です。

問 受給資格者への郵送による通知は一回だけだったが、再通知すべきだったのでは。

答 今後検討します。

一般会計並びに5つの特別会計と3つの事業会計を可決

平成30年度一般会計予算252億5,100万円

予算審査特別委員会での主な質疑内容

平成30年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		平成30年度予算額	平成29年度予算額	比較
一般会計		25,251,000	25,698,000	-447,000
特別会計	国民健康保険	6,451,878	8,507,467	-2,055,589
	後期高齢者医療	773,184	720,262	52,922
	介護保険	6,282,256	5,932,572	349,684
	下水道事業	1,017,532	1,085,827	-68,295
	健康増進施設恵みの湯	190,732	193,463	-2,731
事業会計	水道	2,161,413	2,164,265	-2,852
	病院	3,287,308	3,248,151	39,157
	介護サービス	50,629	46,971	3,658
合計		45,465,932	47,596,978	-2,131,046

●外部アセスメント…外部の専門家が2～3日の研修期間でその昇任者の課題への対応や討論、面談などにより項目ごとに評価点をつける手法。

予算審査特別委員会

予算は、歳入・歳出の見積りを主たる内容とし、議会の議決により成立するものです。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審議いたしました。

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 退職者数について
- 再任用制度の採用人数について
- 結婚支援事業の実績と内容について
- 再任用と新規採用の職員人数とその影響について
- 地域おこし協力隊事業の効果について
- 協力隊員の定着支援について

- 空家対策推進事業の除却費用の補助について
- 空家除却後の固定資産税の取り扱いについて

- 市民活動支援事業の補助金の内訳、今後の活動について

- 地上デジタルテレビ難視聴対策事業の現状について

- 行政改革推進事業の補助金検討部会での補助金見直しについて

- 男女共同参画社会推進事業の推進方針について

- 国際交流事業の内容について
- 外国人との交流、姉妹都市との関係について

- 個人番号カード関連事務委託交付金の新年度に向けての進捗状況について

- 個人番号カードの安全性について

- 公共交通事業の総合的見直しの進捗、今後の展開について

- 市民相談事業の件数、対応状況について

- 庁舎建設基金積立金の残高、建設場所、時期について

- 市長選挙の投票率向上について

- 魅力あるコミュニティ助成事業

- 補助金の内容について
- ふるさとまつり補助金の内訳について

【民生費】

- 民間保育所における病児保育事業について

- 休日保育事業の実施予定について

- 安中第二学童クラブの設置について

- 地域自殺対策緊急強化事業の内容について

- 高齢者緊急通報装置設置事業の実績、今後の見込みについて

- 子育て支援拠点施設予定地の土壌汚染対策について

- 子育て支援拠点事業の設置計画について

- 難病患者等援助事業の申請支援について

- 福祉車両貸出事業のフロン車の運用について

- 子育て支援拠点事業の内容、事業費について

- 生活困窮者自立支援事業の実績、計画について

- 学童クラブの建築計画について
- 生活保護費の基準の見直しについて

いて

- 生活保護援助事業の実態把握について

【衛生費】

- 病院事業会計負担金の実績と今後について

- 公害対策事業の現状、見通しについて

- 墓苑建設事業の現状について
- 献血事業における骨髄ドナー登録について

- 献血の土日実施の検討について

- ごみ処理事業の報償費について
- ごみ袋販売手数料の変更について

- 保健師の数、充足率について

- ごみ集積所の配置について
- 不妊治療費助成金の実績、助成金の増額について

- 住宅用太陽光発電システム設置補助金の現状について

- ごみ処理施設基幹的設備改良事業の改良後の計画について

【労働費】

- ぐんまふれあいフェスティバル補助金について

- 勤労者住宅建設資金融資促進事業の実績について

● 勤労者住宅建設資金利子補給補助金の増額について

【農林水産業費】

● 「野菜王国ぐんま」総合対策事業補助金の実績について
● 林業振興事業の委託料が増額したことについて
● 農業委員会の組織の現状について

● 耕作放棄地の解消について
● 補完作物定着促進事業補助金の成果について
● 有害鳥獣対策の捕獲隊員、捕獲状況について
● 地産地消対策補助金について
● 農産物放射性物質分析事業補助金について

● カブトムシ森公園の活用について
● 養蚕振興対策事業における養蚕の状況について
● 水田農業対策事業の所得安定対策について
● 農業次世代人材投資資金の見通しについて

● ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金の予算減額について

● 有害鳥獣防除対策事業費の減額、有害鳥獣対策協議会での活動について

【商工費】

● 店舗改装助成事業補助金の予算減額について
● 企業誘致奨励金の現状について
● 空き店舗等を活用した支援策について
● 旧安中桑園の現状について
● 閉館した国民宿舎の活用について

● 碓氷峠の森公園の整備について
● 観光機構補助金の予算増額について
● 群馬あんなかロケーションサービス補助金の内容について
● 観光機構の事務所移転に伴う事業展開について

● 商店街無料駐車場運営事業の内容について
● コーポレートカード年会費負担金について
● 鉄道文化むらの整備、修繕の計画について

【土木費】

● 西毛広幹道の進捗について
● 街路事業に伴う市道への影響に



西毛広域幹線道路計画図

● 住宅リフォーム事業費の補助について
● 都市計画図作成事業について
● 都市計画審議会の在り方について

● 旅館ホテル耐震改修事業費補助金の内容について
● 市道路側帯の白線消滅箇所修繕について
● 市営住宅の共益費の徴収について

● 市営住宅の家賃収納率について
● 市営住宅の新規建設計画について

【消防費】

● 防災行政無線事業について

● 防災無線個別受信機の設置について
● 消防施設整備の計画について
● 災害対策用発電機の設置について

● 女性防火クラブの人員について
● 防災対策の今後の方針について
● 避難所の備蓄状況について

【教育費】

● 要保護及び準要保護児童就学援助事業の予算の減額について
● 尾瀬学校事業の実施について
● 学校適正規模推進事業における学校再編について
● 子どもの夢応援事業の内容について

● 英語教育指導事業のALTの人員の増員について
● 歴史の道整備事業の活動について
● 国際交流事業の予算減額について

● スクールソーシャルワーカーの充実に
● 小学校の外国語活動の時数について

● 学校給食費補助金の内訳について

- 健康対策事業費の増額について
- スポーツ推進委員事業の内容について

給食管理運営事業費の増額について

文化センター、文化会館の施設利用について

地区公民館、生涯学習センターの機能について

文化センター、文化会館の主催事業費の減額について

【公債費】

公債比率の今後の推移、見直しについて

一般会計歳入

● 学童クラブ使用料の増額、利用者の推移について

● ふるさと創生寄附金の見込みについて

● 市税収入の見直しについて

● 合併特例債の起債可能額について

● 地方交付税の減額について

● 財政調整基金の運用について

● ふるさと納税を戦略的に活用することについて

一般会計反対討論

過疎に拍車をかける公共交通の空白を解決しなければ、住み慣れた地域に住み続けられない事態が急速に進行しています。「市の平和の先駆者をたたえ、市内外に平和を発信するための」市民の平和活動補助金が四分の一に削られました。数年先の子育て拠点整備という目的で、大規模な土地を購入するのに、喫緊の課題となっていた学童クラブの用地がなぜ、買えないのか、同じ子育て政策で、矛盾する対応には疑問が残ります。二十九年度の繭生産は飼養戸数、収繭量ともに、隣の富岡市に初めて超されてしまいました。

全国一を誇ってきた安中市が後塵を拝することは、非常に残念であり真剣に受け止め、対策を求めます。碓氷峠の森公園に一億円かけるという「ふれあい広場整備事業」は問題です。今でさえ、峠の湯まで行く公共の交通手段が無いのです。投資効果は疑問です。市民の目線から見て反対します。

一般会計賛成討論

平成三十年度一般会計の予算総額は、二百五十二億五千万円で、財政調整基金からの繰入を六億五千万円以上抑制し、プライマリーバランスを三年連続で黒字化するなど、健全財政に配慮し編成されました。

歳入では、市民税法人税割で増収を見込んだほか、鋭意、財源確保に努めているものです。

歳出では、西毛広域幹線道路事業への積極的な取り組み、碓氷峠の森公園「ふれあい広場」や鉄道文化むら総合整備など地域活性化や観光振興に寄与する事業とともに、鳥獣害対策や空き家対策事業などで、その成果が大いに期待されます。

一方で、給食費の段階的な無料化拡大が財政に及ぼす影響に配慮するとともに、給食設備の老朽化対策の検討や、子育て支援拠点整備においては、後年度負担の抑制などに留意されるよう要望し賛成討論とします。

人事関係以外の議案

● 専決処分の承認を求めることについて

平成二十九年安中市一般会計補正予算 (第五号)

● 安中市行政財産使用料条例の制定について

● 安中市介護保険法関係手数料条例の制定について

● 安中市指定住居介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について

● 安中市工場立地法に基づく地域準則条例の制定について

● 安中市防災会議条例の一部を改正する条例について

● 安中市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

● 安中市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

● 安中市学校給食運営委員会条例

平成30年1回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全議員賛成で可決されました。

議案名	議席番号																						結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
議員名	金井久男	櫻井ひろ江	遠間大和	壘次雄	巽久男	小林克行	大田進一	櫻井喜久江	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	佐藤貴雄	吉岡登	高橋由信	武者葉子	上原富士雄	齊藤盛久	奥原賢一	田中伸一	柳沢吉保	廣瀬晃	
議案第8号 安中市学校給食運営委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第12号 安中市障害者支援センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第13号 安中市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第14号 安中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第15号 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第16号 安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第33号 第2次安中市総合計画基本構想の策定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第34号 土地の取得について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第44号 平成30年度安中市一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第45号 平成30年度安中市国民健康保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第47号 平成30年度安中市介護保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決

※齊藤盛久議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

- 安中市指定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 安中市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について
- 安中市後期高齢者医療に関する条例及び安中市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市障害者支援センター条例の一部を改正する条例について
- 安中市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について
- 安中市小口資金融資促進条例及び安中市中小企業設備近代化利子補給条例の一部を改正する条例について
- 安中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 安中市特別業務地区建築条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営住宅等管理条例の一部を改正する条例について
- 安中市公園条例の一部を改正する条例について
- 安中市あんなか第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市あんなか第二学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第二学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市ごうばら学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市磯部学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市障害児者生活サポートセンター公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市住宅重度心身障害者等指定について

イサービスふれあいの家公の施設の指定管理者の指定について
安中市舞茸等生産施設公の施設の指定管理者の指定について

安中市農産物直売所公の施設の指定管理者の指定について

碓氷峠の森公園公の施設の指定管理者の指定について

第二次安中市総合計画基本構想の策定について

土地の取得について

市道路線の廃止について

市道路線の認定について

平成二十九年安中市一般会計補正予算 (第六号)

平成二十九年安中市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

平成二十九年安中市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第一号)

平成二十九年安中市介護保険特別会計補正予算 (第二号)

平成二十九年安中市下水道事業特別会計補正予算 (第二号)

平成二十九年安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計補正予算 (第一号)

平成二十九年安中市水道事業

会計補正予算 (第一号)
平成三十年安中市一般会計予算

平成三十年安中市国民健康保険特別会計予算

平成三十年後期高齢者医療特別会計予算

平成三十年安中市介護保険特別会計予算

平成三十年安中市水道事業特別会計予算

平成三十年健康増進施設恵みの湯事業特別会計予算

平成三十年安中市水道事業会計予算

平成三十年安中市病院事業会計予算

平成三十年安中市介護サービス事業会計予算

地域医療対策特別委員会報告

本委員会は、公立碓氷病院のあり方を含めた安中市における地域医療の諸問題及びその対策について調査研究するため平成二十八年三月十八日に設置されました。

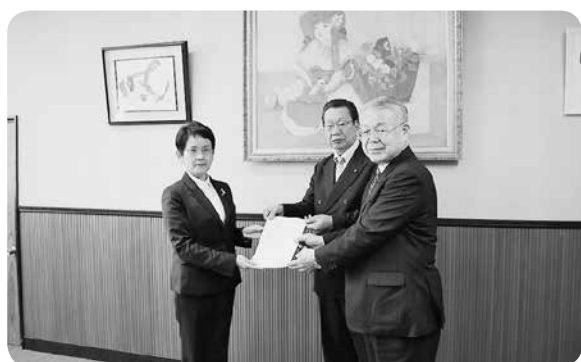
本委員会は、二十二回の委員会を開催し、市内の地域医療の現状について、安中市医師会所属医師と意見交換をしたり、安中消防署による救急搬送の現状の説明を受けたり、調査研究を行いました。

先進地視察も公立の四病院に伺わせていただき、医業収益の一部を還元する診療手当の新設による医師確保、病院長のリーダーシップのもと大幅な経営改善、病院事務局体制を重視した改革など様々な改革、改善の取り組みを学んできました。

調査結果として、市内圏域の地域包括ケアシステムの構築を進めることや、碓氷病院のあり方として、救急搬送は、近隣市に依存している割合が多いことから、二次救急医療対応を碓氷病院で行い市

内での搬送率の向上を図る必要があります。また、碓氷病院には、ある分野に特化した病院、地方独立行政法人化された病院、大病院への傘下で経営立て直しを図るなど、大きな改革に取り組む必要があることを報告しました。

本委員会は、市長へ要望書を提出し終了しましたが、議会として継続し地域医療及び碓氷病院の経営について調査研究していくべきであると考えます。



要望書の提出

人口問題対策特別委員会報告

本委員会は、人口減少傾向に対応した諸施策及び今後の安中市におけるまちづくりのあり方について調査研究するため平成二十八年三月十八日に設置されました。

本委員会は、十九回の委員会を開催し、人口問題対策について多角的に調査しました。

また、ふるさと回帰支援センターや先進都市を視察することにより、先進的で効果的な移住・定住支援施策を調査研究しました。さらに、市内事業所を視察して企業誘致や雇用に関する意見等を伺ってきました。

約二年間にわたり、このような調査を実施してきた結果として、「本市の人口の推移等」「本市の人口移動等」「主な移住・定住支援策」「東京大都市圏に目を向けた移住支援」「移住お試し事業」「シティプロモーション」「住宅支援」「就農支援と魅力ある集落づくり」「日本版CCRC構想」「雇用対策」「子育て支援」「持



ふるさと回帰支援センター視察

続可能なまちづくり」の十二項目について、人口問題対策の側面からそれぞれ調査研究した結果をとりまとめて報告しました。

そして、この調査報告をもとに、移住や定住に関する支援策について様々な提言をまとめ、人口の減少をできる限り抑えていくように、そして同時に、人口減少を前提とした持続可能なまちづくりを行っていくように、市長へ要望しました。

請願・陳情

皆様から提出されました陳情の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》

●市道原十一号線拡幅改良について陳情

次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、六月八日から六月二十一日までの十四日間の会期で開催される予定です。

◇8日 本会議 開会

議案の上册等

◇18日 本会議 一般質問

◇19日 本会議 一般質問

◇21日 本会議 委員長報告

採決等、閉会

編集後記

市民の皆様には日頃より市議会に対し、ご理解とご支援を頂き心より感謝申し上げます。

三月定例会では平成三十年度の予算が上程され、予算審査特別委員会では議長を除く議員全員と執行部による活発な議論がなされました。安中市の財政は厳しい状況にあります。安中市の財政は厳しい状況にありますが、それでも子育て支援や空家対策、観光振興、企業誘致、地域医療など、様々な課題に取り組んでいかなければいけません。我々も、その予算の効果をしっかりと検証し、安中市発展のために努めてまいりますので、今後も皆様のご指導ご鞭撻を何卒お願い申し上げます。(小林)



連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎382-1111 内線 1349番

編集委員

◎金井久男
○小川剛
◎小田次雄
◎田進一
◎武者葉子
◎林克久
◎井喜久
◎沢吉保
◎小柳